

会議名	第1回港区情報システムアドバイザー委託事業候補者選考委員会
開催日時	平成29年12月15日(金曜日)午前9時から午前9時50分まで
開催場所	港区役所5階 512会議室
委員	学識経験者 内田 勝也(委員長) 総務部長 北本 治(副委員長) 学識経験者 山辺 直義(委員) 学識経験者 湯浅 壘道(委員) 港区情報政策監 川口 弘行(委員)
事務局	情報政策課 情報管理係
会議次第	1 開会 2 選考委員会の設置について (1) 各委員の紹介 3 委員長の互選について 4 審議事項 (1) 事業候補者の選考及び評価について (2) 今後のスケジュールについて 5 その他 6 閉会
配付資料	次第 資料1 港区情報システムアドバイザー委託事業候補者選考委員会設置要綱 資料2 委員名簿 資料3 募集要項(案) 資料3-2 参加申込書(案) 資料3-3 参加申込書(案) 共同事業体用 資料3-4 質問書(案) 資料4 港区情報システムアドバイザー委託提案要求仕様書(案) 資料4-2 個人情報等取扱いに関する特記事項 資料4-3 (参考) 情報システムアドバイザー委託業務実績一覧 資料5 見積書 資料6 事業候補者の選考及び評価について(案) 資料7 第一次審査評価表(案) 資料7-2 第一次審査価格評価表(案) 資料8 第二次審査評価表(案) 参考資料1 港区の情報システム 参考資料2 港区情報化計画(平成30年度～平成32年度)(素案)(概要版) 参考資料3 港区情報化計画(平成30年度～平成32年度)(素案)

	<p>参考資料4 平成29年度システムアセスメント(企画段階)等の申請に係る事務説明会資料</p> <p>参考資料5 情報システム継続対策基準【震災編】</p>
会議の内容	
事務局	<p><b>【1 開会】</b> (開会の挨拶)～詳細省略～</p>
事務局	<p><b>【2 選考委員会の設置について】</b> (1) 各委員の紹介 (資料1及び資料2により、港区情報システムアドバイザー委託事業候補者選考委員会の設置について説明) (各委員自己紹介)～詳細省略～</p>
	<p><b>【3 委員長の互選について】</b> (内田委員長) 副委員長選出 (北本副委員長) ～詳細省略～</p>
事務局	<p><b>【4 審議事項について】</b> (1) 事業候補者の選考及び評価について (資料3、資料3-2、資料3-3、資料3-4、資料4、資料4-2、資料4-3、資料5、資料6、資料7、資料7-2、資料8、参考資料1、参考資料2、参考資料3、参考資料4、参考資料5について説明)</p>
A委員	<p>資料6「事業候補者の選考及び評価について(案)」の2ページ目、スケジュールのうち、2月9日に開催する第3回の委員会について、8時40分から11時までの間で、事業者3者がプレゼンテーションをし、11時から12時に事務局が集計、最後に12時から集計表を元に審査する流れになるか。</p>
事務局	<p>そのとおり。事業者は3者程度を想定している。各事業者にプレゼンテーションを行ってもらい、委員の方が質疑をし、それを繰り返す。採点は、事業者が入れ替わる時間でも構わないし、最後にまとめて時間を取るなので、そこで採点をしていただいても構わない。事務局で休憩時間の中に集計し、すべての委員の採点を集計したものを示し事業者の評価を行っていただく。 また、補足すると、プレゼンテーションは、業務に従事するプロジェクトマネージャーが実施することを想定しているため、業務には直接従事しない</p>

	<p>営業部門やプレゼンテーションのみ実施する人が来ないように、条件を示したいと思っている。体制表に記載された責任者が説明するように事業者を示したい。</p>
A委員	<p>了解した。</p> <p>資料3「募集要項（案）」において、Pマークの取得が原則だが、必須要件とはしていない。一方、資料7「第一次審査評価表（案）」ではI SMS認証を取ることは評価すると記載がある。Pマークを取得していないことによって失格とはしないが、審査では、各種認証を取得しているか評価するというのでよいか。</p>
事務局	<p>そのとおり。Pマークの取得だけでなく、個人情報保護やセキュリティに関する資格、免許に関する要件を整えているかどうか、配点で評価したい。区では、港区個人情報保護運営審議会において、Pマークは取得に経費がかかるため、必ずしも取得している必要はなく、個人情報及び特定個人情報等の機密情報等の取扱いに係る社内規定を整備し、厳格かつ実質的な運用が行われていればよいとしているので、必須要件にはしていない。配点の中で評価をしていただければと思う。</p>
A委員	<p>了解した。</p>
B委員	<p>本業務は平成15年から行っていると説明があった。過去に事業者が変わったことはあるか。</p> <p>また、資料4-3「(参考) 情報システムアドバイザー委託業務実績一覧」は実績や過去の経緯が書かれているが、一つの事業者が行った業務実績を記載しているのか。</p>
事務局	<p>合併や経営形態が変わったことによって、企業名、企業体が変わったことはあるが、今までは同一の事業者による体制で継続して行っている。港区では、公募型プロポーザルによって選定された事業者について、5年間は、毎年随意契約ができる。本業務については、5年ごとに事業者の選定を行っているが、結果として同一事業者が選定されている状況である。</p>
B委員	<p>了解した。</p>
事務局	<p>資料4-3は、現在の事業者が、平成29年12月現在、どのような支援を行っているか記載したものである。アドバイザー業務は工数の見積りに差が出ると思われるため、おおむね何回支援しているのかなど、数値で表せるものを参考として示している。</p>
B委員	<p>この資料は重要である。作業や成果物の量について、資料に網羅されていると思う。</p>
B委員	<p>他に質問は。</p>
A委員	<p>支援業務を実施する上で、常駐の要員は出さなくてよいということか。</p>
事務局	<p>常駐の要員は求めている。従前からであるが、港区に通ってもらい、必要に応じて支援を行う。メール等で連絡を取っており、常駐は求めている。</p>

C委員	<p>価格評価の算出式は5年前の評価と同じ方法か。</p> <p>また、点数配分について、価格評価は各事業者の平均の金額であった場合は200点になるのか。</p>
事務局	<p>5年前の価格評価の算出式については、見直しを行った。5年前は、提案価格に対して、予算見込み価格を基準とする算出式で評価を行った。予算規模を参考で示しているの、提案価格は予算規模に近い価格が多く、差がないことが多い。平均額とのかい離で価格評価に差が出るよう、競争性を持たせたい狙いである。また、価格評価について、提案価格が各事業者の平均の金額であった場合は200点になる。</p>
事務局	<p>その他の要求事項及び提案事項については、5年前より詳細に記載した。配点は現在の業務の実態や工数等に基づいて算出している。</p>
D委員	<p>提案を求める事項を明確にすることで、様々な事業者がチャレンジできるようにする趣旨であると考え。</p>
C委員	<p>この評価表であれば、価格評価で差が出ても、提案事項を明確に示せば、点数が取れる。</p>
D委員	<p>配点のバランスもよく検討した結果であり、事業者にすべての項目を明確に提案させるような構成になっている。</p>
B委員	<p>予算規模と内容からみてよい資料となっている。</p>
B委員	<p>それではこの内容で事業候補者の選考と評価を実施することで決定してよいか。</p>
全員	<p>異議なし。</p>
事務局	<p>(2) 今後のスケジュールについて (資料6「事業候補者の選考及び評価について(案)」の2ページ目について説明) (特に意見はなし)</p>
B委員	<p><b>【5 その他】</b> 委員が急きょ欠席した場合、委員会に一任するというにし、内容については後日事務局から欠席した委員に説明する。これでよろしいか。</p>
全員	<p>異議なし。</p>
B委員	<p><b>【6 閉会】</b> (委員長より閉会の挨拶) ~詳細省略~</p>